

(1) 地域課題を探る：講演会「学ぶ目的・地域課題解決講演」



【目的】教育分野及び地域活性化への取組で活躍された方の講演を聞き、これから社会や大学において「なぜ学び、なぜ働くのか」、「働くことがどのように社会に貢献するのか」を考えるきっかけとする。また、地域貢献への思いを聞くことにより、生徒が地域課題を考察する姿勢を身に付ける。

【実施日】令和4年8月3日（水）12:10～15:00（探究3時間分）

【講師】木村 達哉 氏

（新潟産業大学 客員教授、絵本作家、夢をかなえるシリーズ著者、他著書多数）

【演題】「私たちはなぜ学ぶか」

【講演をきいて】・「青森を変えるために中央の大学へ行く。そのために自分のレベルを上げて自習する。」という筋の通ったきれいな考えに感銘を受けました。自分もこれから、東京大学などの大学を目指して、青森を変えていけるように頑張ります。「夢タンファイル」大事にします。御講演いただき本当にありがとうございました。

・高校に入学してから、家からの距離が遠いということもあって、家に帰るとクタクタですぐ寝てしまうという生活が続いていました。私の体力がないせいで、勉強に時間を割くこともできず、授業でも？が浮かぶことが増え、自分は何で勉強しているのだろう、自分は何がしたかったのだろうと、今も分からない疑問を抱えながら自己嫌悪ばかりしていました。今日の講演をきいて、自分ばかりみて、自分のため…、自分のため…と不安定な将来を考えるのではなく、人のため、みんなの笑顔のために努力して、役に立てる人になると素敵だな、と気づくことができました。今日はありがとうございました。創作活動がんばってください。